



2005年12月11日(日)「弁天山ハイキング」に出かけました。場所は、武蔵五日市です。八王子駅から八高線で拝島まで行き、五日市線に乗り換えて終点の武蔵五日市駅で降ります。一年で最も日が短い12月のハイキングなので、歩行時間も短いコースを選びました。歩行時間は、2時間20分、歩行距離4.9キロ、標高差140メートルと超初心者向け！そんな設定でも、思ったよりきつかったということが多いものですが、今回は、データに裏切られることなく、楽勝！10時少し前にスタートし、弁天山には11時30分到着、ゴールの武蔵増戸駅に着いたのは13時30分でした。しかも、このうち約1時間は車道歩きでしたから。ほとんど疲れていない上、あまりにも時間が早いせいか、駅で乾杯という気分にもなれず、不完全燃焼(もっとも完全燃焼なんてしません)が気味。でも、これが、来年へのエネルギーになるに違いありません。そして、楽だったハイキングの記憶として語り継がれるかも…。もちろん、忘年会を兼ねた打ち上げは、やりました！



あっ、工藤さん！

八王子駅横浜線ホーム、集合時間は8時45分とだいぶのんびりです。集まったのは、小野勝彦さん、桜井利子さん、加藤忠・純代夫妻、宮部忠和・香与子夫妻、板垣実さん、大貫洋さん、佐藤忠夫さん、町田行弘の10名でした。八高線のホームに移動して、9時4分の電車に乗って出発を待っていると、小野さんが通路を歩いていた乗客と話し始めました。車内で友人と偶然出会ったという雰囲気だったのですが、実は、小野さんが今回のハイキングに誘った方だったのです。工藤国広さんは、小野さんが境川をジョギングしている時に知り合ったそうです。住んでいるのも同じ町内ということです。このハイキングの案内をファックスで知らせたところ参加するということだったのですが、集合時間に現れなかったのが、都合が悪くなったと思っていたようです。工藤さんは、集合時間に遅れたものの、八高線の電車には間に合ったので、車内で小野さんを探していたのです。

ちょっと不安なアプローチ

予定通り、拝島駅で五日市線に乗り換え、武蔵五日市駅に9時40分到着しました。工藤さんが集合場所に現れていたら、その場で皆さんに紹介するところでしたが、電車内でしたのでそうもいかず、武蔵五日市駅で改めて自己紹介を行いました。自



己紹介なんて本当に久しぶりです。秩父札所巡りの最初の時にやった記憶があるくらいかなあ。

武蔵五日市駅というと、周辺のハイキングの利用客が多そうなのですが、山への標識は見当たらず、ガイドブックの地図を頼りに歩き始めます。駅前の道を右に進み、すぐに現れた斜め右に下る道を道なりに歩きます。駅前の道をトンネルでくぐり、とにかく“都立小峰公園”を目指して歩き続けました。小峰公園までは、約30分なのですが、小峰公園を示す標識もなく、まさか間違えていないことを祈るばかり。小峰公園の駐車場が見えてきたところで、ようやく左に弁天山を示す標識が現れて、小さな公園の中を散策しました。しかし、遊歩道を歩いていくと、公園を出され再び車道に。右方向に進むとガイドブックの地図に表示されている天王橋があり、渡り終わったら右折します。数百メートルで、弁天山登山口が現れ、ホッとして休憩です。いやいや、長く不安なアプローチでした。

もう終わり？

やっと山道に入り、心地よい傾斜で気持ちよく登ること15分、目の前の景色が変わりました。行く手の山の斜面が持ち上が





り、先が見えないほど上へ延びています。そして、そこには、木の階段が設置されていて歩きにくいのです。まさかの難所です。どこまで続くのかと登り始めてみれば10分ほどで山の上の広場が現れました。11時、網代城跡に到着。このハイキングコースの最高地点、といっても330メートルですが、に着いてしまいました。弁天山までは、15分、しかも、ここより低く292メートルですから、あとは、下るだけ。「あはは！もう終わり？」「なんだかあっけないですねえ」「でも、これくらいがちょうどいいね」「お昼は弁天山で食べましょう」



もっと疲れなきゃ

一休みして、弁天山を目指して下り始めます。ガイドブックの高低図では、なだらかにちょっと下れば弁天山に着くように見えたのですが、実際にはそうではなく、急勾配で枯れ葉に覆われているため、油断できません。それでも約10分で下り終わり、弁天山への上りが始まる場所に分岐がありました。直進は少しきつい勾配でダイレクトに山頂を目指す道、左側は、巻道となっていて緩やかに山頂へつながっているようです。いつもなら、桜井さん以外は、左の道を選びそうなのですが、半々くらいに分かれていました。せっかく来たのだからもう少し疲れなきゃと思ったのでしょうか...？

2本の道は間もなく合流し、11時30分、弁天山山頂に到着しました。山頂はちょっと狭いのですが、先程の網代城跡とは違って、いかにも一生懸命登って着いた山頂という趣がありま



す。眺めも悪くなく、眼下に秋川を見おろし、西武ドームや新宿副都心なども確認できます。たった300メートルとはいえ、見晴らしは良く、城を構えるには確かに好都合な山だということが良く理解できました。ここで、少し早い昼食としました。なにしろここで食べなきゃ駅に着いてしまいそうですから。

寄り道賛成！？

12時15分、記念撮影を終えて、出発です。ゆっくり下って行くと、花見山入口という標識があり、桜井さんが「行ってみましょう」と提案します。町田が「行きましょう」と言えばきっと誰もが行く気満々で行ったことでしょう。しかし、ガイドブックの文章にも地図にも載っていない「花見山」へ行くことは危険と思い、「行きませんよ」あとで調べてみると、「軽い登り降りを数回繰り返しながら雑木林の中の山道を進んでいくと、5分ほどで花見山に着きます。雑木が育っていて視界が遮られる部分はありますが、五日市の街並みが見渡せます」とい





うことでした。

花見山を見送ってしばらく行くと、今度は“弁天洞穴”への標識がありました。弁天洞穴については、加藤さんがインターネットで今回のコースを調べた時にみつけ、興味をひかれたようです。ガイドブックの地図上には載っていましたが、「寄り道します」と右折しました。まず、見えてきたのは、寂れた感じの貴志嶋神社でした。洞穴はさらに奥にあるようです。先へ進むと右側に弁天洞穴がありました。恐る恐る中を覗き、勇気を持って中に侵入します。中は、案外広く、私たち11名が余裕で入ることができました。ここは、貴志嶋神社の奥の院となっていて、仏像は祀られています。遠い昔、子供の頃、探検した記憶がよみがえり、さらに穴がどこかに延びていないだろうかと探したのですが、それはありませんでした。タイムカプセルのような洞穴を出て、再び現実の世界に戻り、道を引き返します。



冬は静かな秋川

武蔵増戸駅へ下る道は、貴志嶋神社の参道になっているようで、所々に水切りの溝が作られているなど整備されています。そして、最後に赤い鳥居をくぐると山道は終了しました。ここが、武蔵増戸駅側の登山口となるのですが、やはり、標識は見当たらず、ガイドブックの地図を頼りに駅を目指して歩きます。赤い鳥居を出て右へ行くと、庚申塚があり、ここを



左折します。道なりに下り坂を進むと、網代橋があり、秋川を渡ります。バーベキューを行うのに最適な河原が広がり、そのためのお店もあるのですが、今はシーズンオフで誰もいません。冬のほうが、暖かくてよさそうに思うのですが、なんで暑い夏にだけバーベキューってやるのでしょうか？季節はずれの静かな川を過ぎてしばらくすると広い通りに突き当たり、左折します。

飲むなら加藤さんの鳥忠で

五日市街道を渡るとお店がチラホラ。でも、気の利いた居酒屋などはなく（あっても準備中でしょう、時刻は13時30分ですから）、酒屋もなく、大きなドラッグストアにお酒を販売しているところがありましたが、“どこで飲むの？寒いよ”ということでパス。まもなく、JR五日市線の踏切が見えてきて、手前を右に曲がると武蔵増戸駅。忘年会を兼ねた打ち上げは、橋本でということにして、電車に乗りました。

拝島駅で八高線に乗り換えて八王子へ向かおうとしたのですが、待ち時間が30分以上、慌てて青梅線で立川へ行き、中央線で八王子へ。そして、橋本に着いたのは16時前。さて、“どこで飲もうか”といっても、どこも準備中です。橋本では、いつも“鳥忠”を利用しているので、宮部香与子さんが携帯電話でお店に連絡。すると、1年くらい前に辞めた店長（加藤さん）が復帰していました。「開店準備中ですけれどもどうぞ」という快い返事をいただきお店へ。「いらっしやいませ」「お久しぶり」いつもの所でいつものように打ち上げです。





町田行弘	229-1103	神奈川県相模原市橋本 5-29-12 メゾン・アン・ソレイユ 201 042-773-7415
小野勝彦	194-0041	東京都町田市玉川学園 8-22-2 042-725-8403
桜井利子	194-0001	東京都町田市つくし野 1-32-17 042-796-9591
加藤忠	194-0033	東京都町田市木曽町 651-1 市営 1-201 042-727-8949
加藤純代	194-0033	東京都町田市木曽町 651-1 市営 1-201 042-727-8949
宮部忠和	192-0363	東京都八王子市別所 1-103-15 0426-78-0666
宮部香与子	192-0363	東京都八王子市別所 1-103-15 0426-78-0666
板垣実	194-0032	東京都町田市本町田 2577 ホ -22-101 042-793-1271
大貫洋	194-0033	東京都町田市木曽町 1072-12 042-792-1564
佐藤忠夫	192-0364	東京都八王子市南大沢 2-12-3 0426-76-6246
工藤国広	194-0041	東京都町田市玉川学園 8-2-4 042-729-0675

